

Season 2

Stage II
GROW UP

～成長～

文責：2学年主任 引地 一義

セイタカアワダチソウ（キク科）
北アメリカ原産で、観賞植物として
導入された帰化植物（外来種）である。
北海道の一部から沖縄まで分布して
いる。

今となっては昔のことだが・・

～これからの学習を考える参考に～

私（学年主任）も、今から
約50年ほど前は中学生でした。

今回は、半世紀前の話です
が、何かの参考になればと思
い、そのころのようすを紹介
します。

まず、朝自習は7時50分頃
から5教科のプリント問題を
解いていました。そして毎月、
「月例テスト」という確認テ
ストが実施され、成績個人票
も渡されていました。（1年
時から）

この月例テストとは別に、
今と同じように年に5回の定
期テストがあったので、月に

2回のテストがあることも。
一息つく暇もなく次のテスト
勉強をしなければいけません
でした。

今のように自主学習ノート
の提出はなかったような気が
します。それはなくても、家
庭学習をやらなければ毎月個
人成績票で自分の実力を思い
知らされ、仕方なく勉強をし
なければならぬ状況に追い
込まれていました。

仕方なく勉強しているよう
な状況ですから、勉強してい
るつもりでもよい結果にはな
りませんでした。

そんな私に衝撃の出来事が
起こりました。数学の時間に
指名され、黒板で問題を解い
たところ間違えてしまいました。
図形の合同証明問題で、
私は合同の記号（≡）が書け
なかったのです。また、定期
テストにおいて珍しくすらす
らと解答欄を全部うめること
ができ、自信満々だったのに
結果はひどいものでした。と
ても恥ずかしく思い、打ち砕
かれました。

当時の中学校では、定期テ
ストで順位と点数の発表があ
り、そこに名前が載りました。
（多分、上位50番か100番
までで、生徒数が学年で350
人を超えていた学校なので、
これに載るのは大変だったが
目標にはなっていた）

私の友達はよく名前が載っ
ていて、私だけは載っていま

せんでした。私は焦りました。

3年生になると、さらに実
力テスト、校長会テスト、民
報（新聞）テストが加わり、
テストの回数が増えました。

今と同じように、進路対策
用の教材も使っていたけれど、
それでは足りないもので、
個人で問題集と参考書を何冊
も買ってかなりの量の家庭学
習を行いました。視力が悪く
なったのは、この頃からだっ
たことを覚えています。

良し悪しは別として、当時
の中学生（進学を目指してい
る）は、自分で家庭学習をや
らなければならぬ状況を理
解してやっていたような気が
します。

時代が違うので、現在の中
学生のみなさんに当てはまら
ない部分が多いとは思いますが、
参考までに。

お知らせ

裏面に過予定を印刷しました。

11月 6日（月） 全校集会6校時 12346集

11月 7日（火） 市戦没者追悼式
（生徒2名参加）

11月 8日（水） 水12345木6

11月 9日（木） 木12345水6

薬物乱用防止教室

11月10日（金） 授業参観・教育講演会

1234・参・講

清掃・部活なし



当時の授業風景より

当たり前なのが普通にできる人になってほしい。それは私たちの願いです。これからもずっと。